

環境経済・政策学会 2014年大会

2014/9/13（土）－14（日）

会場 法政大学 多摩キャンパス

主催 環境経済・政策学会

目次：

p.2～3 大会スケジュール

p.4～25 プログラム

p.26～27 会場案内

p.28 バス時刻表

p.29 プログラム委員会・実行委員会・大会事務局

大会スケジュール

9月13日(土):

全体スケジュール

時間	内容
9:00-	受付開始【8号館2F 経済学部資料室前ホール】
9:30-11:00	午前(1)【会場A~G】
11:00-13:00	ポスター報告【会場P(101教室)】
12:00-13:00	昼食【11号館地階 経済学部生協食堂】 理事会【8号館2F 経済学部資料室会議室】
13:00-14:00	総会【会場A(102教室)】
14:00-16:00	午後(1)【会場A~G】
16:15-17:45	午後(2)【会場A~G】
18:00-20:00	懇親会【11号館地階 経済学部生協食堂】 ※ウェルカムスピーチ(法政大学経済学部長 牧野文夫)

分科会スケジュール

会場 (教室)	午前(1)	午後(1)	午後(2)
A (102)	気候変動(1)	気候変動(2)	環境技術開発・普及
B (103)	食品・農業	企画「生物多様性保全と自然保護地域の管理」	生物多様性
C (201)	環境政策手段	環境マネジメント・CSR	環境経済理論(1)
D (202)	再生可能エネルギー(1)	再生可能エネルギー(2)	原子力発電
E (203)	地域と環境(1)	環境ガバナンス(1)	Energy Market
F (205)	Transportation and Urban Policies	都市・交通	廃棄物政策・管理
G (206)	途上国・新興国(1)	企画「資源利用に伴うライフサイクル環境影響に関する研究」	Development Economies

その他

休憩所は、305教室にあります。お茶・コーヒーやお菓子などを用意しております

9月14日(日):

全体スケジュール

時間	内容
9:00- 9:30-11:30	受付開始【8号館2F 経済学部資料室前ホール】 午前(1)【会場A~H】
11:30-12:30	昼食【11号館地階 経済学部生協食堂】 理事会【8号館2F 経済学部資料室会議室】
12:30-13:15	学会賞授賞式・受賞講演【会場A(102教室)】
13:15-15:15	午後(1)【会場A~H】
15:30-17:30	午後(2)【会場A~I】

分科会スケジュール

会場 (教室)	午前(1)	午後(1)	午後(2)
A (102)	気候変動(3)	気候変動(4)	費用負担
B (103)	環境評価	貿易と環境	農業・食糧
C (201)	コモンズ	環境経済理論(2)	環境経済理論(3)
D (202)	企画「エネルギー需給ネットワークにおけるエージェントの戦略的行動を公共利益に統合する最適化メカニズム」	企画「欧州における電力システムと再生可能エネルギーの現状と課題—ドイツにおける近年の動向を中心に—」	再生可能エネルギー(3)
E (203)	環境ガバナンス(2)	地域と環境(2)	地域と環境(3)
F (205)	国際環境問題	企画「環境政策史は何を指すのか?(パネル)」	水環境政策
G (206)	途上国・新興国(2)	国際資源循環	環境資源勘定
H (304)	企画「地域で取り組む再生可能エネルギー事業の私たち」	企画「持続可能性および幸福度に関する指標研究」	企画「持続可能な開発の計測論:対象と方法論を考える」
I (101)			企画「静脈産業の新興国展開に向けたリサイクルシステムの開発とその普及に係る総合的研究」

プログラム

9月13日（土）9:30-11:00 午前（1）

気候変動（1）会場A（102教室）座長 増井利彦（国立環境研究所）

第1報告：Regional and Sectoral Economic Impacts of Climate Change under RCP and SSP Scenarios

報告者：○坂上紳（上智大学）、山浦紘一（東京農工大学）、鷺田豊明（上智大学）

討論者：増井利彦（国立環境研究所）

第2報告：インドネシア・スラバヤ市でのJCM大規模案件形成調査ー北九州市との都市間協力を通じて

報告者：○前田利蔵（公益財団法人地球環境戦略研究機関）

討論者：金子慎治（広島大学大学院国際協力研究科）

第3報告：Technological Change and Emission under Rate-based Policy: A Dynamic CGE Study

報告者：○加藤真也（岡山商科大学）

討論者：武田史郎（京都産業大学）

食品・農業 会場B（103教室）座長 吉田謙太郎（長崎大学）

第1報告：環境意識の高い消費者は福島原子力発電所近辺の食品購入に積極的なのかー消費者アンケート調査からの検証ー

報告者：○有賀健高（石川県立大学）

討論者：吉田謙太郎（長崎大学）

第2報告：日本の食品ロスが世界の天然資源および温室効果ガス排出に及ぼす影響

報告者：○棟居洋介（東京工業大学）、増井利彦（国立環境研究所）

討論者：小嶋公史（地球環境戦略研究機関）

第3報告：エコロジカル・フットプリント指標によるコメ消費の持続可能性の評価：日本、アメリカ、タイでの生産米の比較

報告者：○車競飛（同志社大学）

討論者：石田葉月（同志社大学）

環境政策手段 会場C（201教室）座長 李態妍（龍谷大学）

第1報告：Output Taxes, Emission Taxes and Optimality for Promoting Advanced Abatement Technology

報告者：○青山直人（青森公立大学）

討論者：後藤大策（広島大学）

第2報告：Human Capital and Environmental Taxation

報告者：○Tae-Yeoun Lee（龍谷大学）、Hector Pollitt（Cambridge Econometrics）、

Sung-In Na (広島修道大学)、Unnada Chewpreecha (Cambridge Econometrics)

討論者：山崎雅人 (名古屋大学減災連携研究センター)

第3報告：PM2.5の排出抑制 (削減量) の最適化に関する研究

報告者：有村俊秀 (早稲田大学)、岩田和之 (高崎経済大学)、○功刀祐之 (高崎経済大学)、小松英司 (明治大学法科大学院)、平山世志衣 (環境情報コミュニケーションズ)

討論者：伊藤康 (千葉商科大学)

再生可能エネルギー (1) 会場D (202教室) 座長 山口光恒 (東京大学)

第1報告：イギリスの電力市場改革と日本の再エネ政策への示唆

報告者：○山口光恒 (東京大学)

討論者：石見徹 (流通経済大学)

第2報告：地域における再生可能エネルギー利用の実態と課題ー全国市区町村アンケート調査の結果からー

報告者：○藤井康平 (一橋大学)、山下英俊 (一橋大学)

討論者：倉阪秀史 (千葉大学)

第3報告：日韓における再生可能エネルギー政策の転換と成果

報告者：○李秀徹 (名城大学)、鄭承衍 (仁荷大学)

討論者：諸富徹 (京都大学)

地域と環境 (1) 会場E (203教室) 座長 山本雅資 (富山大学)

第1報告：インバウンド政策と温室効果ガス削減対策における広域性からの検証ー中部圏9県の事例ー

報告者：○青木卓志 (金沢星稷大学)

討論者：龍世祥 (富山大学)

第2報告：節電数値目標の有無と電気代値上がりが節電行動に与える影響の分析

報告者：○村上一真 (滋賀県立大学)

討論者：大床太郎 (独協大学)

第3報告：J-VER制度は何をもたらしたか？

報告者：○二宮康司 (日本エネルギー経済研究所)、藤野純一 (国立環境研究所)

討論者：山本雅資 (富山大学)

Transportation and Urban Policies会場F (205教室) 座長 堀江哲也 (長崎大学)

第1報告：Governing Sustainable Transport in Indonesia: A Comparative Analysis of Provincial NAMAs

報告者：○アンドレアス・イエガー (地球環境戦略研究機関)、中野綾子 (地球環境戦略研究機関)、スダルマント・ブティ・ヌグロフホ (地球環境戦略研究機関)、エリック・ズスマン (地球環境戦略研究機関)、レーチェル・ダギー (テキサス大学)

討論者：松下和夫（地球環境戦略研究機関）

第2報告：Vertically Integrating Low Carbon Transport in Indonesia -A Case Study of Bus Rapid Transit in Bandung and Palembang-

報告者：○Sudarmanto Budi Nugroho（地球環境戦略研究機関）、Eric Zusman（地球環境戦略研究機関）、Ryoko Nakano（地球環境戦略研究機関）、Andreas Jaeger（地球環境戦略研究機関）

討論者：堀江哲也（長崎大学）

第3報告：都市環境パフォーマンスの指標－国際的に適用可能な測定方法の提案

報告者：○ミロビドワ アナスタシア（上智大学）

討論者：井口正彦（東京工業大学）

途上国・新興国（1） 会場G（206教室） 座長 明日香壽川（東北大学）

第1報告：中国におけるCO₂の削減に関連する政策・法規の分析

報告者：○王磊（北海道大学）

討論者：明日香壽川（東北大学）

第2報告：Does the Institutional Failure Undermine the Physical Design Performances of the Solar Water Pumping Systems in Rural Nepal?

報告者：○伊藤豊（広島大学）、伊藤高弘（神戸大学）、小松悟（長崎大学）、Ram Prasad Dhital（Alternative Energy Promotion Centre, Nepal）、後藤大策（広島大学）、川田恵介（広島大学）、吉田雄一郎（広島大学）、金子慎治（広島大学）、山本裕基（広島大学）、市橋勝（広島大学）

討論者：鶴見哲也（南山大学）

9月13日（土） 11:00-13:00

ポスター報告 会場P（101教室）

1. 報告若者向け環境イベントがもたらす効果に関する研究－代官山フラワーフェスティバルを事例として－
報告者：齋藤彩乃（早稲田大学大学院）
2. リンの環境経済史－有機性廃棄物の肥料利用を中心に－
報告者：三俣延子（同志社大学）
3. 農業における放射能汚染対策の費用便益分析
報告者：岡敏弘（福井県立大学）
4. 先進国における環境規制と途上国企業の自主的環境取組み－マレーシアにおけるREACH規則とRoHS指令の影響
報告者：○井口衡（跡見学園女子大学）、有村俊秀（早稲田大学）、道田悦代（アジア経済研究所）
5. 森林資源を活用するローカルエネルギー供給に関する－考察：島根県を事例にして
報告者：○豊田知世（島根県立大学）、林田吉恵（島根県立大学）、李憲（島根県立大学）、鄭世桓（島根県立大学）
6. 中国の退耕還林（還草）プロジェクトの変遷と課題
報告者：○成双之（慶応義塾大学）、澤田英司（早稲田大学）、大沼あゆみ（慶応義塾大学）
7. CDPによる企業価値の影響分析－情報開示のイベントスタディー
報告者：○井上雄介（早稲田大学）、杉野誠（山形大学）
8. SDGs（持続可能な開発・発展目標）の動向と展望
報告者：○古沢広祐（國學院大学）
9. 温暖化対策としての二国間クレジット制度の経済・削減効果分析
報告者：○有村俊秀（早稲田大学）、杉野誠（山形大学）、岩田和之（高崎経済大学）、森田稔（早稲田大学）
10. 生態系サービスへの支払いと自然資産区域入域料に関する考察
報告者：○吉田謙太郎（長崎大学）、安可（長崎大学）
11. 中国におけるCSRの現状分析と推進方策に関する研究－石油業界を事例に－
報告者：○馮剛（早稲田大学大学院）、友成真一（早稲田大学大学院）
12. Pollution and the Diffusion of Clean Technology: Emission Taxes in the Presence of Green Consumers
報告者：○孫文君（京都大学）、神事直人（京都大学）
13. 東日本大震災前後の環境情報の入手度の変化と社会関係資本の関係について－長野市における事例研究－
報告者：○並木光行（信州大学）

9月13日（土）14:00-16:00 午後（1）

気候変動（2）会場A（102教室） 座長 有村俊秀（早稲田大学）

第1報告：省エネ補助金の費用対効果の推計－業務・産業部門の補助事業に対する自己申告法による評価

報告者：○木村宰（電力中央研究所）、大藤建太（会津大学）

討論者：有村俊秀（早稲田大学）

第2報告：家庭用省エネ設備の購入支援策としての融資制度の効果分析

報告者：○大森恵子（環境省）、栗田郁真（金光教能登川教会）

討論者：浜本光紹（獨協大学）

第3報告：市民の省エネ/CO₂排出削減への取り組みを永続的に支援する一施策-節電所ネットワークによる-

報告者：○村木正義（奈良県立大学）

討論者：木村宰（電力中央研究所）

第4報告：主観的幸福度が省エネ行動の意思決定に与える影響分析

報告者：○森田稔（早稲田大学）、有村俊秀（早稲田大学）、片山東（早稲田大学）、岩田和之（高崎経済大学）

討論者：大森恵子（環境省）

企画「生物多様性保全と自然保護地域の管理」 会場B（103教室）

座長 栗山浩一（京都大学）

第1報告：本セッションの背景と目的

報告者：○栗山浩一（京都大学）

第2報告：生物多様性保全における経済評価の意義と課題

報告者：○柘植隆宏（甲南大学）、庄子康（北海道大学）、栗山浩一（京都大学）、久保雄広（京都大学・アルバータ大学）、服部南美（愛知県庁）、吉田謙太郎（長崎大学）

第3報告：優先的に生物多様性を保全すべき地域の選定：生態学の取り組みと経済評価・合意形成に期待すること

報告者：○赤坂宗光（東京農工大学）

第4報告：自然公園管理における合意形成－現状とこれから－

報告者：○土屋俊幸（東京農工大学）

第5報告：環境行政からのコメント

報告者：笹淵紘平（環境省）

環境マネジメント・CSR 会場C（201教室） 座長 島本美保子（法政大学）

第1報告：Does Social Pressure Stimulate Socially Responsible Investment? : An Experimental Approach

報告者：○中井美和（東京大学）、本田智則（産業技術総合研究所）、西野成昭（東京大学）、

竹内憲司（神戸大学）

討論者：田中健太（武蔵大学）

第2報告：Estimation of Environmental Efficiency of Energy, Materials and Emission using FDH

報告者：○八木迪幸（神戸大学）、藤井秀道（長崎大学）、國部克彦（神戸大学）、Vincent Hoang（Queensland University of Technology）、馬奈木俊介（東北大学）

討論者：杉野誠（山形大学）

第3報告：持続可能な森林経営にとっての合法性証明木材の可能性—グローバル環境レジームの中での日本の林野庁ガイドラインの意味—

報告者：○藤原敬（全国木材組合連合会、ウッドマイルズフォーラム）

討論者：島本美保子（法政大学）

再生可能エネルギー（2） 会場D（202教室） 座長 稲田義久（甲南大学）

第1報告：出力変動をとまなう再生可能エネルギー大量導入時の次世代電力システムに関する産業連関分析

報告者：中野諭（労働政策研究・研修機構）、○鷺津明由（早稲田大学）

討論者：光岡正隆（早稲田大学）

第2報告：Renewable Energy Policy and Technology Development: A Panel Data Analysis on Patent Count in OECD Countries

報告者：○宮本舞（神戸大学）、竹内憲司（神戸大学）

討論者：渡辺聡（鈴鹿国際大学）

第3報告：日本の原子力発電シナリオ及び再生可能エネルギー政策の経済分析

報告者：○山崎雅人（名古屋大学）、武田史郎（京都産業大学）、有村俊秀（早稲田大学）

討論者：増井利彦（国立環境研究所）

第4報告：Modeling the Power Sector in East Asia: Policy Scenarios at Crossroads

報告者：Jean-Francois Mercure（University of Cambridge）、○小川祐貴（京都大学）、李秀徹（名城大学）

討論者：稲田義久（甲南大学）

環境ガバナンス（1） 会場E（203教室） 座長 大塚健司（アジア経済研究所）

第1報告：日本の越境大気汚染外交と科学臨界負荷量研究を事例に

報告者：○宮後裕充（東北大学）、石井敦（東北大学）

討論者：宮崎麻美（熊本学園大学）

第2報告：民主化が大気汚染物質排出量に及ぼす影響についての分析

報告者：○升本潔（早稲田大学大学院）

討論者：和田一哉（長崎県立大学）

第3報告：政策と実践の相互作用が織りなすガバナンス—中国淮河流域の「生態災難」の事例から—

報告者：○大塚健司（アジア経済研究所）

討論者：増田忠義（総合地球環境学研究所）

第4報告：持続可能な開発（SDGs）達成のための資金—既存の国際開発・環境資金からの教訓—

報告者：○清水規子（地球環境戦略研究機関）、森田香菜子（慶應義塾大学）

討論者：大塚健司（アジア経済研究所）

都市・交通 会場F（205教室） 座長 倉阪秀史（千葉大学）

第1報告：広域性を考慮した地方都市でのコンパクトシティの導入に関する考察—宇都宮都市圏と富山都市圏におけるケーススタディー—

報告者：○吉田肇（宇都宮共和大学）

討論者：倉坂秀史（千葉大学）

第2報告：The Influence of Floor Area Ratio Regulation on Energy Consumption in Urban Areas

報告者：○谷浦睦美（東北大学）、河野達仁（東北大学）、松木佑介（東北大学）、馬場剛（計量計画研究所）、馬奈木俊介（東北大学）

討論者：溝渕健一（松山大学）

第3報告：住区・市に対する地域愛着と環境配慮行動の関係

報告者：○甲斐田直子（筑波大学）

討論者：青柳みどり（国立環境研究所）

企画「資源利用に伴うライフサイクル環境影響に関する研究」 会場G（206教室）

座長 小嶋公史（地球環境戦略研究機関）

第1報告：レアアース資源開発の環境汚染とその影響評価—マレーシアと中国での事例研究—

報告者：○和田喜彦（同志社大学）、村上進亮（東京大学）、安達毅（秋田大学）

討論者：安部竜一郎（立教大学）

第2報告：リサイクルシステムの持続可能性評価定量化に関する試み—我が国リサイクルシステムの評価から国際比較へ—

報告者：○三戸篤史（地球環境戦略研究機関）、ニルマラ・メニプラ（地球環境戦略研究機関）、堀田康彦（地球環境戦略研究機関）

討論者：田崎智宏（国立環境研究所）

第3報告：CGEモデル—MRIOモデル連携による資源利用のライフサイクル環境影響評価手法の開発

報告者：○小嶋公史（地球環境戦略研究機関）、アンビヤ・アブドラ（地球環境戦略研究機関）、周新（地球環境戦略研究機関）

討論者：伊坪徳宏（東京都市大学）

9月13日（土）16:15-17:45 午後（2）

環境技術開発・普及 会場A（102教室） 座長 伊藤康（千葉商科大学）

第1報告：国連主導の低炭素技術移転は可能か？－気候技術センター・ネットワーク（CTCN）を事例として－

報告者：碓井健太（地球環境戦略研究機関）、○吉野まどか（地球環境戦略研究機関）

討論者：本部和彦（東京大学公共政策大学院）

第2報告：日本における重油脱硫技術開発の要因－出光興産は何故、重油脱硫装置を設置したのか？－

報告者：○伊藤康（千葉商科大学）

討論者：野田浩二（東京経済大学）

第3報告：石炭火力発電所新設に対する融資制限を考慮した温暖化対応策

報告者：○長島美由紀（地球環境産業技術研究機構）、本間隆嗣（地球環境産業技術研究機構）、佐野史典（地球環境産業技術研究機構）、秋元圭吾（地球環境産業技術研究機構）、小田潤一郎（地球環境産業技術研究機構）、和田謙一（地球環境産業技術研究機構）、友田利正（地球環境産業技術研究機構）

討論者：黒沢厚志（エネルギー総合工学研究所）

生物多様性 会場B（103教室） 座長 柘植隆宏（甲南大学）

第1報告：日本における生物多様性オフセットの制度化に向けた課題

報告者：○久保田泉（国立環境研究所）

討論者：大場真（国立環境研究所）

第2報告：Hierarchical Agglomeration Bonus for Private Land Conservation

報告者：○鈴木康平（京都大学）、三谷羊平（京都大学）

討論者：柘植隆宏（甲南大学）

第3報告：環境ガバナンスから見た順応的管理

報告者：○宮永健太郎（滋賀県琵琶湖環境科学研究センター）

討論者：久保田泉（国立環境研究所）

環境経済理論（1） 会場C（201教室） 座長 山本雅資（富山大学）

第1報告：Interactive Aspects of Producers and Waste-Disposal Firms in a Multi-sectoral Economy

報告者：○細田衛士（慶應義塾大学）

討論者：西村一彦（日本福祉大学）

第2報告：回収システムの違いによるペットボトルのエコロジカル・フットプリントと社会的費用の比較分析－拠点回収方式と集積所回収方式の比較から－

報告者：○栗岡理子（法政大学）

討論者：斉藤崇（杏林大学）

原子力発電 会場D (202教室) 座長 植田和弘 (京都大学)

第1報告：知識、リスク、政策支持－原発再稼働への認識に関する日本における実証研究－

報告者：○小俣幸子 (東京工業大学)、有村俊秀 (早稲田大学)、片山東 (早稲田大学)、岩田和之 (高崎経済大学)

討論者：青柳みどり (国立環境研究所)

第2報告：2014年3月期に原発廃炉した場合における電力会社の経営への影響

報告者：○金森絵里 (立命館大学)、大島堅一 (立命館大学)

討論者：植田和弘 (京都大学)

第3報告：放射性廃棄物の処分に関する法的責任についての研究

報告者：○西久保裕彦 (長崎大学)

討論者：一方井誠治 (武蔵野大学)

Energy Market 会場E (203教室) 座長 松川勇 (武蔵大学)

第1報告：日韓の電力システム改革と原子力発電

報告者：○趙容成 (高麗大学)、李秀澈 (名城大学)

討論者：吉田文和 (北海道大学)

第2報告：The Effects of Economic Development and Government Transparency on the Emission Level

報告者：○慎公珠 (東北大学大学院)、馬奈木俊介 (東北大学)

討論者：松本茂 (青山学院大学)

第3報告：Multi-actor Development in New Energy Business in Japan

報告者：○中野綾子 (地球環境戦略研究機関)、井村秀文 (横浜市立大学)、木村啓二 (自然エネルギー財団)、エリック・ズスマン (地球環境戦略研究機関)、スダルマント・ブティ・ヌグロホ (地球環境戦略研究機関)、アンドレアス・イエガー (地球環境戦略研究機関)

討論者：松下和夫 (地球環境戦略研究機関)

廃棄物政策・管理 会場F (205教室) 座長 碓井健寛 (創価大学)

第1報告：廃棄物処理の費用便益評価に関する予備的考察

報告者：○笹尾俊明 (岩手大学)

討論者：竹内憲司 (神戸大学)

第2報告：ごみ有料化は自治体の財政負担をどれだけ緩和するのか？

報告者：○石村雄一 (神戸大学)

討論者：金子林太郎 (敬愛大学)

第3報告：廃棄物処理有料制による排出削減効果の持続性－北海道のパネル分析をもとに－

報告者：○浅井勇一郎 (獨協大学)

討論者：笹尾俊明 (岩手大学)

Development Economies 会場G (206教室) 座長：大塚健司 (IDE, JETRO)

第1報告：Current Situation and Issues on Wind Turbine Power Generation in Thailand

報告者：○Chanokporn Smuthkalin (東京工業大学)、村山武彦 (東京工業大学)

討論者：堀江進也 (東北大学)

第2報告：Business Perspectives to Financial Subsidies for Industrial Energy Saving: A Survey Study in China and Korea

報告者：○Xianbing Liu (地球環境戦略研究機関)

討論者：大塚健司 (IDE, JETRO)

第3報告：Challenges for International Environmental Cooperation between Japan and China

報告者：○銭学鹏 (立命館アジア太平洋大学)、周瑋生 (立命館大学)

討論者：村山武彦 (東京工業大学)

9月14日（日）9:30-11:30 午前（1）

気候変動（3）会場A（102教室）座長 岡敏弘（福井県立大学）

第1報告：2030年における国内鉄鋼部門のCO₂排出削減ポテンシャル評価－電炉に頼らない排出削減の可能性－

報告者：○倉持壮（地球環境戦略研究機関）

討論者：明日香壽川（東北大学）

第2報告：Identifying the Drivers behind CO₂ Emissions Reductions: The Case of Japanese Industries

報告者：○脇山尚子（地球環境戦略研究機関）、エリック・ズスマン（地球環境戦略研究機関）

討論者：倉持壮（地球環境戦略研究機関）

第3報告：自主的取組の国際比較－環境政策手法としての発展経緯とその役割－

報告者：○金星姫（日本エネルギー経済研究所）、清水透（日本エネルギー経済研究所）

討論者：脇山尚子（地球環境戦略研究機関）

第4報告：日本型自主的取り組みによる産業部門の気候変動政策

報告者：○小川元無（法政大学）、清水透（日本エネルギー経済研究所）、金星姫（日本エネルギー経済研究所）

討論者：岡敏弘（福井県立大学）

環境評価 会場B（103教室）座長 栗山浩一（京都大学）

第1報告：An Economic Evaluation of Great East Japan Earthquake and Fukushima Daiichi Nuclear Plant Disaster: Overcoming the Spatial Autocorrelation Problem by Time Series Analysis and FGLS

報告者：○加藤弘陸（京都大学）、佐古佳史（東京大学）、植田和弘（京都大学）

討論者：星野匡郎（早稲田大学グローバルエデュケーションセンター）

第2報告：サンゴ礁保全政策に関する経済評価

報告者：○吉田友美（東北大学大学院）

討論者：栗山浩一（京都大学）

第3報告：越境大気汚染の大気環境管理枠組み形成に資する科学アセスメントの必要条件

報告者：○岡本哲明（東北大学）

討論者：鈴木克徳（金沢大学環境保全センター）

コモンズ 会場C（201教室）座長 細田衛士（慶應義塾大学）

第1報告：アメリカ連邦森林局国有林における協働型計画策定の取り組み

報告者：○柴田晋吾（上智大学）

討論者：土屋俊幸（東京農工大学）

第2報告：入会林野「近代化」からみたコモンズ施策の促進・阻害要因－都府県クロスセクションデータの分析から－

報告者：○高橋卓也（滋賀県立大学）、山元周吾（自然産業研究所）、松下幸司（京都大学）

討論者：三俣学（兵庫県立大学）

第3報告：Pulsing Behavior in Common-Pool Resource

報告者：○西條辰義（高知工科大学）

討論者：細田衛士（慶應義塾大学）

第4報告：日本における地域資源としてのフットパス

報告者：○泉留維（専修大学）、平野悠一郎（森林総合研究所）

討論者：茂木愛一郎（専修大学）

企画「エネルギー需給ネットワークにおけるエージェントの戦略的行動を公共利益に統合する最適化メカニズム」 会場D（202教室）

座長 赤尾健一（早稲田大学）

第1報告：A Dynamic Mechanism for LQG Power Networks with Random Type Parameters

報告者：村尾俊幸（早稲田大学）、平田研二（長岡技術大学）、○内田健康（早稲田大学）

討論者：赤尾健一（早稲田大学）

第2報告：電力市場における需給制御と最適価格設定問題

報告者：○滑川徹（慶應義塾大学）

討論者：松川勇（武蔵大学）

第3報告：実時間価格制度による電力系統の負荷周波数制御－非線形モデル予測制御アプローチ－

報告者：亀本大貴（奈良先端科学技術大学院大学）、橋本智昭（大阪大学）、加嶋健司（京都大学）、○大塚敏之（京都大学）

討論者：澤田英司（早稲田大学）

第4報告：経済実験によるリアルタイムプライシング制度の検証

報告者：○田中健太（武蔵大学）、庫川幸秀（早稲田大学）、澤田英司（早稲田大学）、赤尾健一（早稲田大学）、馬奈木俊介（東北大学）

討論者：日引聡（上智大学）

環境ガバナンス（2） 会場E（203教室） 座長 野田浩二（東京経済大学）

第1報告：「里海」を基本概念とした統合的沿岸域管理（その1）

報告者：○仲上健一（立命館大学）、高尾克樹（立命館大学）、小幡範雄（立命館大学）、太田貴大（立命館大学）、上原拓郎（立命館大学）、吉岡泰亮（立命館サステナビリティ学研究センター）、陳曉晨（立命館グローバルイノベーション機構）

討論者：吉田謙太郎（長崎大学）

第2報告：環境政策統合の政策過程－1997年河川法改正を事例として－

報告者：○大野智彦（金沢大学）

討論者：野田浩二（東京経済大学）

第3報告：保守派知事の環境政策－戦後日本の水質保全政策と中央地方政府間関係－

報告者：○野田浩二（東京経済大学）

討論者：寺尾忠能（アジア経済研究所）

第4報告：台湾における水質保全政策の形成過程－1974年水污染防治法を中心に－

報告者：○寺尾忠能（アジア経済研究所）

討論者：陳禮俊（山口大学）

国際環境問題 会場F（205教室） 座長 亀山康子（国立環境研究所）

第1報告：環境税は国際協調になぜ失敗したのか？

報告者：○倉地真太郎（慶應義塾大学大学院）、佐藤一光（慶應義塾大学）、島村玲雄（慶應義塾大学大学院）

討論者：植田和弘（京都大学）

第2報告：COP3とCOP15をめぐるメディア言説－新聞報道のフレーミングの比較－

報告者：○朝山慎一郎（国立環境研究所）、石井敦（東北大学）

討論者：田村堅太郎（地球環境戦略研究機関）

途上国・新興国（2） 会場G（206教室） 座長 一方井誠治（武蔵野大学）

第1報告：インドネシアの経済政策およびエネルギー・環境の政策の変革とその背景

報告者：○アディネガラ・イヴォンヌ（明治大学）

討論者：佐藤百合（アジア経済研究所）

第2報告：日中比較から見た中国の食品安全確保における法律と行政体制の現状と課題

報告者：○王鳳陽（立命館大学）

討論者：嘉田良平（総合地球環境学研究所）

第3報告：中国地方都市における経済発展と幸福度の相関関係に関する研究－龍泉市の幸福度調査を通じて－

報告者：○林祥偉（立命館大学）、周瑋生（立命館大学）、仲上健一（立命館大学）、銭学鵬（立命館アジア太平洋大学）

討論者：一方井誠治（武蔵野大学）

第4報告：現代中国における大気汚染をめぐる地域経済構造の変容－なぜ河北省の大気汚染が最も深刻なのか－

報告者：○知足章宏（京都大学）

討論者：道田悦代（アジア経済研究所）

企画「地域で取り組む再生可能エネルギー事業のかたち」 会場H（304教室）

座長 小林久（茨城大学）

第1報告：エネルギー転換の地域経済への波及－T市のエネルギー経済調査に基づく検討－

報告者：○藤谷岳（下関市立大学）

討論者：田畑保（明治大学）

第2報告：地域のための再生可能エネルギー事業の形態－イタリア、ドイツ、日本の事例からの考察－

報告者：○田中夏子（協同総合研究所）、藤谷岳（下関市立大学）

討論者：山下俊和（下関市立大学）

第3報告：地域用水路を利用する小水力開発の計画と合意のプロセス－F地区の事例－

報告者：○後藤真宏（農研機構農村工学研究所）、小林久（茨城大学）、白波瀬京子（茨城大学）

討論者：中山琢夫（京都大学）

9月14日（日）午後13:15-15:15 午後（1）

気候変動（4）会場A（102教室）座長 明日香壽川（東北大学）

第1報告：長期温室効果ガス排出削減シナリオにおける電力需給調整対策の役割

報告者：○大城賢（東京工業大学）、増井利彦（国立環境研究所）

討論者：森俊介（東京理科大学）

第2報告：Energy Technology Analysis for Deep GHG Emission Reduction by 2050 in Japan

報告者：○板岡健之（九州大学）、木村誠一郎（九州大学）

討論者：黒沢厚志（エネルギー総合工学研究所）

第3報告：日本の「公平」なカーボン・バジェットおよび温室効果ガス排出削減目標

報告者：○明日香壽川（東北大学）、倉持壮（地球環境戦略研究機関）、田村堅太郎（地球環境戦略研究機関）、Niklas Horne（Ecofys）

討論者：亀山康子（国立環境研究所）

第4報告：気候変動対策のためのポスト2020年国際枠組みの法形式に関する研究ウェブアンケート調査の結果

報告者：○亀山康子（国立環境研究所）、田村堅太郎（地球環境戦略研究機関）、高村ゆかり（名古屋大学大学院）、新澤秀則（兵庫県立大学）

討論者：工藤拓毅（日本エネルギー経済研究所）

貿易と環境 会場B（103教室）座長 鈴木政史（上智大学）

第1報告：環境ビジネス上場企業の経済分析－環境サービス貿易の国際比較に向けて－

報告者：○佐々木創（中央大学）

討論者：鈴木政史（上智大学）

第2報告：環境規制が企業の立地決定に及ぼす影響－北米及びアジア地域における日本の対外直接投資についての実証分析－

報告者：○林田明子（早稲田大学）

討論者：堀江哲也（長崎大学）

第3報告：日本の製造業の技術は後退したのか？－CO₂排出量の要因分解－

報告者：有村俊秀（早稲田大学）、○杉野誠（山形大学）、堀江哲也（長崎大学）

討論者：藤井秀道（長崎大学）

第4報告：Comparative Advantage of Energy and Environment

報告者：○坂本智幸（東北大学）、馬奈木俊介（東北大学）

討論者：片山東（早稲田大学）

環境経済理論（2）会場C（201教室）座長 大沼あゆみ（慶應義塾大学）

第1報告：Land Use Regulation and Energy Taxation in Consideration of the Environmental Externalities in the City

報告者：○土門翔平（東北大学）、河野達仁（東北大学）、松木佑介（東北大学）、馬奈木俊介（東北大学）

討論者：一ノ瀬大輔（立教大学）

第2報告：Learning by Doing: An Optimal Environmental Policy under Asymmetric Information

報告者：○新熊隆嘉（関西大学）、菅田一（関西大学）

討論者：前田章（東京大学）

企画「欧州における電力システムと再生可能エネルギーの現状と課題ードイツにおける近年の動向を中心にー」 会場D（202教室）

座長 諸富徹（京都大学）

第1報告：ベースロード電源は21世紀にふさわしいのか？ー工学・経済学・政策学からの考察

ー

報告者：○安田陽（関西大学）

討論者：諸富徹（京都大学）

第2報告：ドイツにおけるキャパシティー・メカニズムの制度設計ーStrategic ReserveとCapacity Marketを中心にー

報告者：○東愛子（北海道大学）

討論者：服部徹（電力中央研究所）

第3報告：ドイツの電気料金と再生可能エネルギー賦課金の分析

報告者：○木村啓二（自然エネルギー財団）

討論者：安田陽（関西大学）

第4報告：分散型再生可能エネルギーによる地域経済の再生ードイツにおける配電網の再公有化を中心にー

報告者：○中山琢夫（京都大学）

討論者：吉田文和（北海道大学）

地域と環境（2） 会場E（203教室） 座長 高村ゆかり（名古屋大学）

第1報告：地域における気候変動適応策の実装における施策課題ー地域適応フォーラムの運営成果の分析

報告者：○白井信雄（法政大学地域研究センター）

討論者：高村ゆかり（名古屋大学）

第2報告：地域公共交通システムの存在が地域環境に与える影響

報告者：○平原隆史（千葉商科大学）

討論者：白井信雄（法政大学地域研究センター）

第3報告：低炭素都市交通システムの構築に関する日中比較研究ー京都市と杭州市のレンタル自転車事業を事例にー

報告者：○周靈怡（立命館大学）

討論者：吉田雄一朗（広島大学）

企画「環境政策史は何を目指すのか？（パネル）」 会場F（205教室）

座長：喜多川進（山梨大学）

第1報告：環境政策史は何を目指すのか？

パネリスト：朴勝俊（関西学院大学）、辛島理人（関西学院大学）、佐藤圭一（一橋大学）、喜多川進（山梨大学）

討論者：朴勝俊（関西学院大学）、辛島理人（関西学院大学）、佐藤圭一（一橋大学）、喜多川進（山梨大学）

国際資源循環 会場G（206教室） 座長 小島道一（アジア経済研究所）

第1報告：How to Promote a Job Change of Dumpsite Waste Pickers? Evidence from a Field Experiment in the Philippines

報告者：幾瀬真希（日本工営）、○横尾英史（東京大学）、Aries Roda D. Romallosa（Central Philippine University）、堀田昌英（東京大学）

討論者：南部和香（青山学院大学）

第2報告：中古品判断基準の経済分析

報告者：○南部和香（青山学院大学）

討論者：小島道一（アジア経済研究所）

第3報告：中国企業における環境配慮型融資の利用意欲に関する実証研究－武漢市の企業を対象としたサーベイ－

報告者：○馬騰（神戸大学）

討論者：山口恵子（岡山大学）

第4報告：リマニュファクチュアリング/再製造と国際貿易

報告者：○小島道一（アジア経済研究所）

討論者：平岩幸弘（桜美林大学非常勤講師）

企画「持続可能性および幸福度に関する指標研究」 会場H（304教室）

座長 馬奈木俊介（東北大学）

第1報告：日本版Better Life Index(BLI)の検討

報告者：○鶴見哲也（南山大学）、溝渕英之（龍谷大学）、倉増啓（東北大学）、馬奈木俊介（東北大学）

討論者：薫祥哲（南山大学）

第2報告：Incorporating Sustainability into a Composite Well-being Indicator

報告者：○溝渕英之（龍谷大学）

討論者：加河茂美（九州大学）

第3報告：持続可能性・グリーン経済に関する個別・統合指標の政策応用のための一考察SDGsとGenuine Savings (GS) 等を例に

報告者：○栗生木千佳（地球環境戦略研究機関）、岡安早菜（地球環境戦略研究機関）、小嶋公史（地球環境戦略研究機関）、蒲谷景（地球環境戦略研究機関）、宮澤郁穂（地球環境戦略研究機関）

討論者：橋本征二（立命館大学）

第4報告：持続可能性指標における自然資本のシャドウ・プライス

報告者：○佐藤真行（神戸大学）、馬奈木俊介（東北大学）

討論者：吉田謙太郎（長崎大学）

9月14日（日）午後15:30-17:30 午後（2）

費用負担 会場A（102教室） 座長 寺西俊一（一橋大学）

第1報告：環境問題における費用負担の可能性-持続可能性の視点から-

報告者：○浅木洋祐（北海道教育大学）

討論者：寺西俊一（一橋大学）

第2報告：固定価格買取制度の「軟着陸政策」：再生エネ産業振興と震災復興のために

報告者：○中田行彦（立命館アジア太平洋大学）、柴田友厚（東北大学）

討論者：朴勝俊（関西学院大学）

第3報告：ストック災害型被害に対する予防の環境政策の検討

報告者：○南慎二郎（立命館大学）

討論者：村山武彦（東京工業大学）

農業・食料 会場B（103教室） 座長 片山東（早稲田大学）

第1報告：環境保全型農業の採択とその効果－滋賀県の事例－

報告者：○藤栄剛（滋賀大学）

討論者：西澤栄一郎（法政大学）

第2報告：An Analysis of Kesenuma Swordfish Auctions

報告者：○松木佑介（東北大学）、馬奈木俊介（東北大学）、石村学志（北海道大学）

討論者：作道真理（日本政策投資銀行）

第3報告：環境直接支払制度導入の地域差とその規定要因

報告者：○観山恵理子（東北大学）、馬奈木俊介（東北大学）

討論者：藤栄剛（滋賀大学）

環境経済理論（3） 会場C（201教室） 座長：赤尾健一（早稲田大学）

第1報告：産業集積における汚染排出と内生的経済成長

報告者：○劉金昊（九州大学）

討論者：中田実（名古屋大学）

第2報告：全ての国による再交渉防止の国際環境協定

報告者：○高島信幸（九州大学）

討論者：大内田康徳（広島大学）

第3報告：環境改善技術採択協定の効果

報告者：○梶田知沙（九州大学）

討論者：坂上紳（上智大学）

第4報告：不完全競争市場における不確実性を伴う最適な環境政策手段

報告者：○森大建（九州大学）

討論者：新熊隆嘉（関西大学）

再生可能エネルギー（3） 会場D（202教室） 座長 杉野誠（山形大学）

第1報告：カナダ・オンタリオ州と日本における再生可能エネルギーの固定価格制の比較—コミュニティパワーへの支援についての一考察—

報告者：○道満治彦（環境エネルギー政策研究所）

討論者：李秀澈（名城大学）

第2報告：人口減少地域における再生可能エネルギー導入の在り方に関する研究—再生可能エネルギーの持つ地域活性化効果に注目して—

報告者：○石尾淳一郎（東京工業大学）、阿部直也（東京工業大学）

討論者：吉田哲郎（地球環境戦略研究機関）

第3報告：バイオマス活用型の地域再生に関する比較制度研究—担い手となる主体に着目して—

報告者：○石倉研（一橋大学）、藤井康平（一橋大学）

討論者：石崎涼子（森林総合研究所）

第4報告：Designing Energy SDG based on the Successful Cases of Bottom Up Renewable Energy Governance What are the Enabling Conditions for Effective Renewable Energy Development

報告者：○吉田哲郎（地球環境戦略研究機関）、中野綾子（地球環境戦略研究機関）

討論者：森田稔（早稲田大学）

地域と環境（3） 会場E（203教室） 座長 西谷公孝（神戸大学）

第1報告：ストック・マネジメントに着目した地域持続可能性指標づくり

報告者：○倉阪秀史（千葉大学）、佐藤峻（千葉大学）

討論者：田中充（法政大学）

第2報告：Self or Public Protection?

報告者：○堀江進也（東北大学）、馬奈木俊介（東北大学）

討論者：小西祥文（上智大学）

第3報告：An Analysis of Relationship between Economic Development and Multiple Air Pollutant Emissions from Industrial Sector

報告者：○藤井秀道（長崎大学）、馬奈木俊介（東北大学）

討論者：西谷公孝（神戸大学）

水環境政策 会場F（205教室） 座長 岩田和之（高崎経済大学）

第1報告：Impacts of Instream Water Rights on the Environment: Evidence from Oregon

報告者：○和田一哉（長崎県立大学）、野田浩二（東京経済大学）

討論者：岩田和之（高崎経済大学）

第2報告：自治体合併による水道事業への影響：効率性改善とCO₂削減についての考察

報告者：功刀祐之（高崎経済大学）、○岩田和之（高崎経済大学）、堀口俊（NEXCO中日本）

討論者：小松悟（長崎大学）

第3報告：流域単位の水循環計画に向けたアイデア

報告者：○角田季美枝（千葉大学）

討論者：増沢陽子

第4報告：市民と行政の協働による流域管理にむけた取り組みの考察：最上川の事例から

報告者：○原田禎夫（大阪商業大学）

討論者：李秀澈（名城大学）

環境資源勘定 会場G（206教室） 座長 森杉壽芳（日本大学総合科学研究所）

第1報告：環境レジリエンスの概念と評価指標

報告者：○馬場健司（法政大学）、田中充（法政大学）

討論者：青柳みどり（国立環境研究所）

第2報告：わが国を対象とした持続可能社会の実現に向けたシナリオを評価するためのモデル開発

報告者：○増井利彦（国立環境研究所）、岩渕裕子（国立環境研究所）、松橋啓介（国立環境研究所）、亀山康子（国立環境研究所）

討論者：森杉壽芳（日本大学総合科学研究所）

第3報告：City Sustainability Index（CSI）の開発と可視化

報告者：○山下嗣太（京都大学）、森宏一郎（滋賀大学）、内山愉太（総合地球環境学研究所）、三村豊（総合地球環境学研究所）、林憲吾（総合地球環境学研究所）、藤井豊展（アバディーン大学）

討論者：小嶋公史（地球環境戦略研究機関）

第4報告：生態系サービスを反映した自然資本評価ツールの開発

報告者：○蒲谷景（地球環境戦略研究機関）

討論者：服部徹（CEPAジャパン）

企画「持続可能な開発の計測論：対象と方法論を考える」 会場H（304教室）

座長 阿部直也（東京工業大学）

第1報告：包括的富と不平等に関する実証分析

報告者：○Yang Jue（東北大学）、馬奈木俊介（東北大学）

討論者：竹内憲司（神戸大学）

第2報告：ポスト2015年開発アジェンダにおける食料関連目標に関する一考察

報告者：榎原友樹（E-Konzal）、井口正彦（東京工業大学）、田崎智宏（国立環境研究所）、橋本征二（立命館大学）、山本太郎（長崎大学）

討論者：日引聡（上智大学）

第3報告：持続可能な発展目標（SDGs）の設定分野と重視されるクライテリア

報告者：○田崎智宏（国立環境研究所）、亀山康子（国立環境研究所）、多島良（国立環境研究所）

討論者：諸富徹（京都大学）

第4報告：日本における持続可能な開発目標に対する市民の関心の計測と分析：アンケート調査結果に基づく関心の規定要因の考察

報告者：○池田和弘（上智大学）、鈴木政史（上智大学）、草郷孝好（関西大学）、原圭史郎（大阪大学）、上須道徳（大阪大学）

討論者：諸富徹（京都大学）

企画「静脈産業の新興国展開に向けたリサイクルシステムの開発とその普及に係る総合的研究」 会場（101教室）

座長 細田衛士（慶應義塾大学）

第1報告：国際的「最適資源循環レジーム」形成に向けた考察－日本、中国、タイのリサイクル政策比較研究から－

報告者：○関山健（明治大学）

討論者：澤田英司（早稲田大学）

第2報告：中国における廃家電製品の資源利用可能性および環境影響の分析

報告者：○中谷隼（東京大学）、哈布爾（京都大学）、横井峻佑（東京大学）、森口祐一（東京大学）

討論者：寺園淳（国立環境研究所）

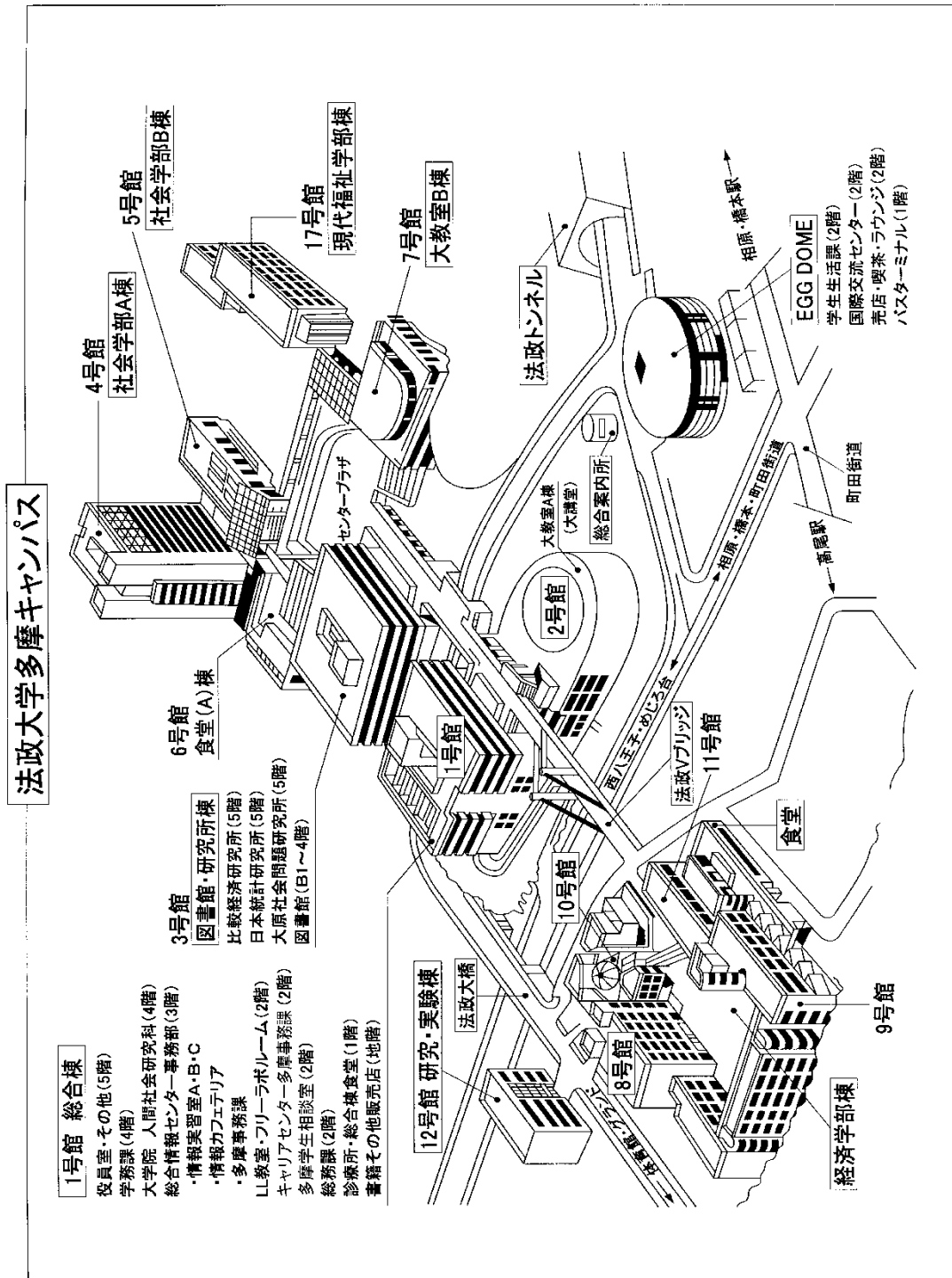
第3報告：中国における静脈産業及び関連政策の変遷と課題

報告者：○染野憲治（東京財団）

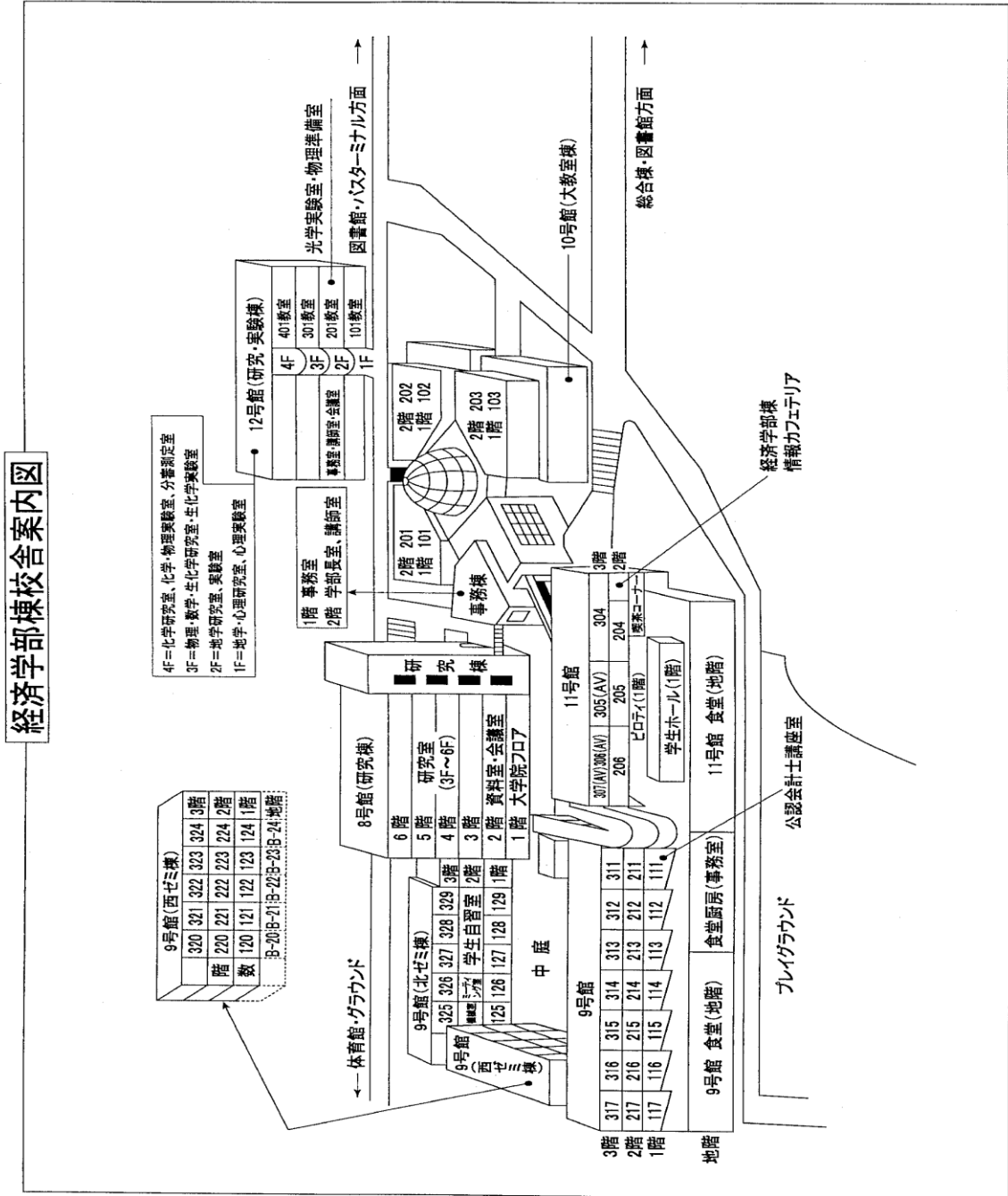
討論者：常杓（清華大学）

会場案内

多摩キャンパスマップ：



大会会場（経済学部棟校舍案内図）：



バス時刻表

JR 中央線「西八王子駅」 / 「八王子駅」・京王線「めじろ台駅」方面：

時	9月13日(土)・9月14日(日)					
10	07	17	27	37	47※	57
11	07	17	27	37	47	57
12	07※	17	27	37	47	57
13	07	17	27※	37	47	57
14	07	17	27	37	47※	57
15	07	17	25	35	45	55
16	05※	15	25	35	45	55
17	05	15	25※	35	45	55
18	05※	15	25	35※	45	55
19	05	15※	25	35	55※	
20	15	35※	55			
21	15※	35				

※印は、京王線「めじろ台駅」、JR 中央線「西八王子駅」経由、JR 中央線「八王子駅」行き
それ以外は、京王線「めじろ台駅」経由、JR 中央線「西八王子駅」行き

JR 横浜線「相原駅」 / 「橋本駅」方面：

時	9月13日(土)			9月14日(日)					
10	05	20	30※	40	00	15※	25	40	55※
11	00	10※	20	40	50※	10	35※	50	
12	00	20	30※	40	15※	30	55※		
13	00	10※	20	40	50※	10	35※	50	
14	00	20	30※	40	15※	30	55※		
15	00	10※	20	40	50※	10	35※	50	
16	00	20	30※	40	15※	30	55※		
17	00	10※	20	40	50※	10	35※	50	
18	00	20	30※	40	15※	30	55※		
19	00	10※	20	30※	40	10	35※	50	
20	00	20※	40		35				
21	00※	41							

※印は、JR 横浜線「相原駅」経由、JR 横浜線「橋本駅」行き
それ以外は、JR 横浜線「相原駅」行き

環境経済・政策学会 2014 年大会プログラム委員会

委員長 有村俊秀（早稲田大学）
井口 衡（跡見学園女子大学）
岩田和之（高崎経済大学）
大床太郎（獨協大学）
岡川 梓（国立環境研究所）
片山 東（早稲田大学）
亀山康子（国立環境研究所）
金子慎治（広島大学）
小島道一（アジア経済研究所）
斉藤 崇（杏林大学）
杉野 誠（山形大学）
野田浩二（東京経済大学）
浜本光昭（獨協大学）
堀江哲也（長崎大学）
松本 茂（青山学院大学）
吉田謙太郎（長崎大学）

システム担当 栗山浩一（京都大学）

大会実行委員会（法政大学）

委員長 松波淳也
赤石秀之 島本美保子 菅 幹雄 田中優希 永井 進 西澤栄一郎

大会事務局

環境経済・政策学会 2014 年大会実行委員会
〒194-0298 東京都町田市相原町 4342
法政大学経済学部 松波淳也
E-mail: jmatnami@hosei.ac.jp
大会ホームページ: <http://seeps2014.ws.hosei.ac.jp/wp/>